

～ひとに心 まちに風～
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら



はむらの 教育

中学生職場体験

「市内事業所の皆さま、お世話になりました。」



今年度も市内中学校の2年生が、5日間の職場体験学習を行い、市内事業所の皆さまにお世話になりました。
ご協力ありがとうございました。(関連記事:4ページ)

謹賀新年

羽村市教育委員会委員長
志田 保夫



あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに平成23年の新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

新たな年を迎え、晴れやかな気持ちで過ごしたいところですが、長びく不況による経済の問題、予断を許さない外交の問題や子供たちを取り巻く様々な事件・事故等、残念ながら不安がたえない状況にあります。今年こそ良い年になるよう願ってやみません。

さて、社会経済の急速な変化の中で、子供たちの「生きる力」の育成や規範意識の向上などが求められています。また、家庭や地域の教育力を高めることや、生涯学習を推進していくことが重要になっていきます。

今年、市では、学校教育・社会教育・市長部局の関連施策も含めた羽村市生涯学習基本計画を策定します。また、武蔵野小学校・羽村第三中学校で試行している義務教育9年間を通じた小中一貫教育の本格実施、小学校の新学習指導要領の実施に伴う対応など、今年も市の教育課題に全力で取り組む所存であります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

No.23

平成23年(2011)
1月1日発行

郷土博物館 体験学習会・企画展のお知らせ

1月15日を中心とする小正月には、その年の農作物の豊作を祈ってさまざまな行事がおこなわれます。

養蚕業がさかんだったころの羽村では、まゆに見立てただんごをたくさん飾りつけ、その年のまゆの豊作をねがう「まゆ玉かざり」がおこなわれました。

体験学習会では、羽村でとれた米粉をこねてだんごをつくり、石臼にさした梅の木に、みかん、蒸かしただんご、まゆ糸をかざりつけていきます。この「まゆ玉かざり」は、1月16日まで、郷土博物館オリエンテーションホールと、旧下田家住宅の座敷にかざります。

◆体験学習会

「まゆ玉だんごをつくろう！」
日時…平成23年1月8日(土)

午後1時半～3時半

場所…郷土博物館

もちもの…エプロン、三角巾、手拭用タオル

参加費…無料
定員…30名

参加申込…電話または直接郷土博物館へ

※ 事前にお申込ください。

※ 未就学児童は保護者同伴、小学生4年生以下はできるかぎり保護者同伴でおねがいします。



◆季節展示「まゆ玉かざり」

平成23年1月9日(日)

～1月16日(日)



◆企画展「むかしのくらし」

小学校3年生の郷土学習週間にあわせて、昭和20年代までつかわれていた生活の道具や、昭和30年代に登場した電化製品などから、当時の羽村の人たちがどのような暮らしをしていたのか、暮らしのうつりかわりを紹介します。

会期…平成23年1月10日(月・祝)
～1月23日(日)

場所…郷土博物館・旧下田家住宅

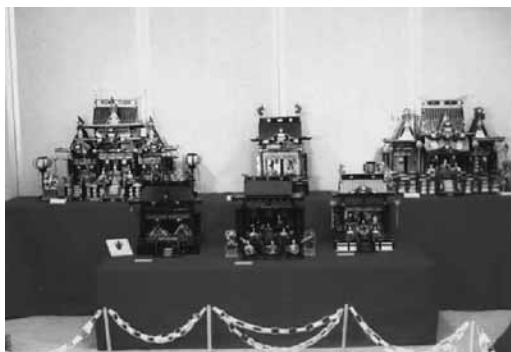


◆企画展「ひな人形展」

今年も、地域のみなさまからご寄贈いただいたおひな様の数々を展示します。明治から平成にかけて、時代とともに移りかわるひな人形の数々をごらんください。

会期…平成23年2月1日(火)

～3月6日(日)



■郷土博物館は、月曜休館です(1月10日、3月21日は開館)。

■開館時間は、午前9時～午後5時までです(旧下田家住宅は午後4時まで)。

●問合せ 郷土博物館



「図書館に対する私の意見・提案について」

羽村市図書館では、市民の皆さんに身近で利用しやすい図書館となるよう、日頃から、利用者のご意見・ご提案を伺い、図書館運営に活かしていくよう努めています。

また、その内容等については、定期的にお知らせしていますが、今回も、最近いただいたご意見等の主なものの内容とその対応等についてご紹介させていただきます。

意見・提案

図書館からの回答等

いつも思うのですが、館内の温度が低く寒さを感じている方も多いと思います。
温度調整をして頂けたらありがたいです。

図書館では、職員が室内温度の確認や巡回を1日5回以上行い、夏期は26℃、冬期は22℃を基準として、快適な室内環境を維持するよう努力しています。
しかし、ガラス張り建物の構造上、温度調整に時間が掛かり、利用者の皆様にご不便をおかけする時がありますが、今後も小まめに温度調整を行い、基準温度に近づけるよう努めていきます。

返す本を自分で書架に戻すのは、ちゃんと元の場所に戻せるとは限らない。また、皆が戻してくれているとも限らないので、作者順になっていなかったり、ということが起きてしまい不便だと思う。
職員（司書）の方がやった方が、確実だと思います。本屋さんのように、おススメ本などはPOPにして欲しい。

図書館では、開館以来、借りた本は自分で元の本棚に返していただくようご協力をお願いしています。これは、利用される分野の場所を知っていただくとともに、新たな本との出会いもあるとの考え方によるものです。
なお、返却する場所に入らない場合や分からない方のためにカウンター付近に「返却本棚」を設けてありますので、ご利用ください。
書架については、職員が1日数回の配架と書架整理を行っており、誤った書架に配架された本は所定の棚に戻すようにしています。
今後も、書架が乱雑にならないよう、整理に努め、見やすい書架を心掛けていきます。
おススメ本等のPOPについては、今後研究していきます。

ぼくは、今人気の本をどんどん買って欲しいです。所蔵の無い本がいっぱいあるので、それをなくして下さい。
よろしく願いいたします。

今人気の本等については、リクエストカードにより、利用者の希望が反映されるよう努力しているところですが、人気のある本はリクエストが集中していて、お待ちいただいているのが実情です。
また、所蔵の無い本は、相互協力により、ご用意させていただいておりますが、予約が多い本などは読み終わり次第返却していただくよう利用者にご協力をお願いします。

図書館内で携帯電話を使用している人をよく見かけます。会話やゲーム音が気になります。また、休憩コーナーやテラスで食べ物食べている人もいます。非常に不愉快に思います。

図書館では、職員が適宜巡回しておりますが、その際、携帯電話の使用や飲食など利用上ご遠慮いただいている行為や他の利用者の方が不快に感じる行為があった場合は、その都度注意しています。しかし、徹底されていないことですので、改めて、利用者のマナーを徹底するよう努めていきます。

いつ来ても、新聞コーナーのソファにブツブツひとり言のように新聞を音読している老人が、いつも閉館近くまで長時間います。何とかして下さい。

新聞を何時間も手離さない人がおり、CDを聴くイスで眠っては読むということを繰り返しているの、注意しては頂けないか。他の人が全く読めないでいるので……。

●問合せ 図書館

紹介します！小中一貫教育の取り組み

各中学校区の準備のための取り組み

三中学校区では平成23年度から、一・二中校区では平成24年度から小中一貫教育を実施します。それに先立ち、各中学校区ではそれぞれ準備に取り組んでいます。



▲教務主任研修発表会の様子

「中学校区ごとの計画づくりのために！」

教務主任研修会では、中学校区ごとに共通した取り組みとしていくために、各校の意見を調整しながら具体化していくための研究を重ねています。教務主任は校長の方針をもとに具体的な教育計画をつくり、計画通り進むように管理をしていきます。

生活指導主任研修会では、中学校区ごとに9年間の継続した指導や情報交換等を行うことによって、羽村の子供たちがよりよい生活習慣を身に付けられるようになることを目指して研究を重ねています。

研究の成果は、今後の中学校区ごとの計画に生かしていきます。

「9年間を通じた各教科の年間指導計画づくり」

「小中一貫教育基本カリキュラム作成部会」において教科ごとに選ばれた市内小・中学校の教員が部員となり、年間指導計画を作成しています。小・中学校9年間を通じた指導計画づくりは初めての試みです。中学校で使う教科書は平成23年度に新たに決めるため、この9年間を通じた各教科の年間指導計画は、来年度も引き続き改訂していきますが、平成23年1月に作成を終えて各学校での来年度からの年間指導計画として活用されます。



▲カリキュラム作成部会の様子

「一・中校区、教科指導での一貫教育をすすめるために」

一・中校区では、6月と12月に、羽村第一中学校、羽村東小学校、羽村西小学校、小作台小学校の教員が集まり、各教科の指導についての話し合いを実施しました。小学校・中学校の指導内容や指導方法について理解し合い、児童・生徒にとってよりよい授業をつくるための取り組みです。



▲教科の情報交換会の様子

「二・中校区、乗り入れ授業にトライ！」

二・中校区では、松林小学校において10月、11月、12月に羽村第二中学校の教員が小学校で授業をする「乗り入れ授業」が行われました(10月には英語1回、11月には国語、理科、数学、家庭をそれぞれ2回、12月には英語1回)。中学校の教員は、定期試験の午後の時間を利用して小学校に行き授業をしました。

英語乗り入れ授業の様子▶



「三・中校区、具体的な計画を作成中」

三・中校区では、平成23年度に向けて今年度の様々な取り組みや研究をもとに、両校の教員が中心となった作業部会などの検討を経て、具体的な計画を作成しています。施設が隣同士である特長を生かして、小・中の交流等(縦割り班活動や交流授業など)が盛り込まれたものになります。



▲小中合同職業調べ発表会の様子

人間学(キャリア教育)の取り組み【職場体験学習～社会へ向かって～】

市内公立中学校2年生全員が、学校での生活を離れ、連続した5日間をさまざまな職場に分かれて体験活動を行いました。今年度で5年目を迎える職場体験学習を人間学(キャリア教育)に位置付け、人と人との出会い、社会とのかかわりの中で働くことの意味付けを行い、実感を伴った学習活動を行う中で、職場で大切にしていること、職場の方の人生観・勤労観を学んだりしながら、職場におけるコミュニケーションの大切さを学ぶ機会として取り組んでいます。

生徒の感想より

- 5日間体験させてもらい、楽しかったけれど、お金をかせぐことの厳しさ、挨拶の大切さ、何でもやる気を出すということを学びました。
- 5日間で、自分は大きく変わったと思います。1年のときはふわふわしていて、ちょっとだらしない生活をしていましたが、最近になって「顔つきが変わった」と言われることもあり、良い経験になったのではないかと感じています。これからの課題は、これを継続させることだと思います。

受入事業所の感想

- 実際の仕事をしている現場に入ることによって、仕事をしている人の気持ちや大切さ、楽しさ、やりがい等を感じることができたのではないのでしょうか。この体験をこれからの学校生活や仕事を選ぶ上での参考にしていたら嬉しく思います。
- とても意義ある活動であり、生徒の成長のため、店舗と地域との架け橋にもなる素晴らしいものと思います。



平成22年度職場体験サポート事業・登録事業所一覧

ご協力ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

青羽商店	グループホーム ときわ木の里	特別養護老人ホーム 神明園	榎マルファジ 羽村店	チュールリップ保育所
介護老人保健施設 あかしあ星	清水農園	特別養護老人ホーム 羽村園	陳麻家 羽村店	羽村たつ子保育園
㈱アクセルオートオニキス 羽村中央店	㈱ジェイテクト 東京工場	ドラッグストアバイゴー 羽村栄町店	㈱味里	羽村まつどの木保育園
㈱アコス 羽村支店	社会福祉法人盛園会 多摩の里むさしの園	中根園芸	宮川園芸	富士見第一保育園
あさひ公園通り歯科医院	ジャパンプリント	中野農園	羽村コミュニティレストラン 悠庵	富士見第二保育園
味の民芸 羽村店	新鮮市場小作台店	城西多摩自動車学校	郵便事業㈱ 羽村支店	富士みのり保育園
あすか製菓㈱ 西東京営業所	西友 羽村店	日本マクドナルド㈱ 羽村店	よむよむ	㈱みらい保育所あすなる
スーパーアルプス 羽村店	セブンイレブン 羽村神明台三丁目店	花と緑のハーモニー メロディーフェア	リーベン・プロート	東京消防庁 福生消防署 羽村出張所
羽村市高齢者 在宅サービスセンターいこいの里	㈱滝島商店	ハムショップフレンズ	ワークマン羽村店	東京都水道局 小作浄水場
イーグル	割栗旅館 玉川苑	㈱日立国際電気 羽村工場	五ノ神幼稚園	西多摩衛生組合 フレッシュランド西多摩
㈱いなげや 羽村富士見平店	多摩包装工業㈱	㈱口野自動車 羽村工場	さかえ幼稚園	羽村・堀穂地区 学校給食組合
㈱伊吹アポロ	中国料理 香蘭飯店	吹よせ	多摩学院幼稚園	羽村市動物公園 (横浜八景島)
伊吹石油ガス㈱	ちんか	美容室 はだかの玉様 小作店 羽村店	羽村善隣幼稚園	羽村市商工会
医療法人社団三秀会 羽村三豊病院	手打うどんそば まこと屋	ファッションハウス シバタ	富士学院幼稚園	羽村市社会福祉協議会
㈱小作造園	手打蕎麦 一作	㈱福島屋	村野小鳩幼稚園	羽村市農産物直売所 (西多摩農業協同組合)
㈱アササービスひかり	手打ちそば 河邊	武蔵ガス㈱羽村供給所	ルーテル羽村幼稚園	新井 敏行、石田 正弘、 田村 謙、宮川 修 (羽村市農業委員会、 羽村市農業団体委員会)
㈱コナホーレ	デイサービスセンター さくら	ヘアプロデュース プリムム	かやの実保育園	
喜久樹園	トゥ・プラン美容室	松釜金属工業㈱	太陽の子保育園	
㈱魚船荘	ときわ堂	丸順商事㈱	玉水保育園	※市役所等を除く

羽村市ホームページでは「小中一貫教育の取り組み」を、随時、掲載していますので、ぜひご覧ください。
(アクセス方法 羽村市ホームページ⇒羽村市教育委員会⇒小中一貫教育⇒取り組み) ●問合せ 指導室

平成22年度学校アンケート集計結果

羽村市教育委員会では、市内の小・中学校に対して保護者等による学校アンケートをお願いしました。この度、その集計結果（速報値）がまとまりましたので、ご報告いたします。

○実施時期：平成22年11月 ○回答数 小学校2,030人、中学校904人

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない

評価項目	小学校				中学校			
	保護者の評価割合 %				保護者の評価割合 %			
	4	3	2	1	4	3	2	1
学校は、特色ある学校づくりに向けて努力している。	43.1	50.2	6.3	0.4	13.9	61.7	23.4	0.9
学校は、2学期制の実施により、授業時数の確保をしたり、子供とのかかわりを増やしたりするなど、効果的に活用をして、教育活動に役立っている。	19.8	50.4	25.9	3.9	10.0	46.0	37.8	6.1
学校は、学習面や生活面の補助員である学習サポーター、特別支援教育支援員、学校図書館巡回司書や教育相談員、外国人講師を効果的に活用して教育活動に役立っている。	28.2	59.2	11.7	0.8	13.1	64.1	21.5	1.3
学校の様子は、学校だよりや学年・学級通信等でよく知ることができる。	36.7	48.6	13.7	1.1	24.5	53.4	19.7	2.3
学校は、学校行事や授業を参観する機会を多く設定している。	50.1	44.3	5.2	0.3	35.5	53.4	10.4	0.7
学校は、不審者侵入などに対する安全への配慮ができています。	19.2	53.1	24.7	3.0	12.0	57.8	26.7	3.4
学校は、保護者への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている。	23.4	51.7	22.7	2.2	14.6	46.3	34.7	4.4
教員は、子供や保護者の相談に対して、親身に対応している。	37.6	49.3	11.6	1.6	24.5	51.7	20.5	3.2
教員は、分かりやすい授業を工夫している。	32.0	57.6	9.6	0.8	11.1	58.9	27.4	2.6
教員は、学習したことがしっかりと身に付くように工夫している。	31.1	55.0	12.7	1.2	9.4	55.5	32.1	3.0
子供は、学校に楽しく登校している。	65.2	29.6	4.6	0.6	47.2	41.6	9.0	2.2
子供は、家庭学習をする習慣が身に付いている。	30.8	46.3	20.1	2.8	18.1	36.4	33.7	11.8

※集計結果に分析を加え、改めてホームページに公開していきます。

※各評価割合は、四捨五入しているため、合計値が100%にならないことがあります。 ●問合せ 指導室

教育委員会定例会報告

第13回教育委員会定例会

(平成22年10月21日)

今年度の教育委員会定例会(第11回~14回)について以下のとおり行われ、提出された議案については、次のとおり議決されました。

第11回教育委員会定例会

(平成22年9月14日)

※教育長報告、教育委員活動報告などの報告がありました。提出議案はありませんでした。

第12回教育委員会臨時会

(平成22年10月1日)

議案

○教育長の任命について
○専決処分承認を求めることについて
〔教育委員会職員の人事について〕

○専決処分の承認を求めることについて
〔参事等の職の設置及び担当事務の指定に関する規程の一部を改正する規程〕

※教育委員会委員長等の選挙が行われ、委員長に志田保夫氏、委員長職務代理者に野崎喜久美氏が選任されました。また、羽村市生涯学習基本計画策定委員会要綱の一部を改正する要綱などの報告がありました。

第14回教育委員会定例会

(平成22年11月16日)

議案

○平成22年度羽村市一般会計補正予算(第3号)のうち教育費に係る部分の意見聴取について
○平成23年度羽村市一般会計予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について

※このほか、教育長報告、校長会などの報告がありました。

●問合せ 教育総務課

教育委員会表彰の推薦について

平成22年度の羽村市教育委員会表彰について、候補者の推薦を受け付けております。この表彰は、羽村市の教育文化の発展に寄与された方を対象としており、今年度は3月10日に表彰式を予定しております。候補者推薦の受付は、1月20日までとなります。詳細につきましては、教育総務課総務係までお問合せください。

●問合せ 教育総務課

小・中学校の行事予定 23年1月~3月

詳しくは、各学校にお問合せください。

●羽村東小学校

1月21日(金)・22日(土)
学校公開・校内書写展
3月6日(日)
管弦楽団定期演奏会(ゆとろぎ)

●羽村西小学校

1月19日(水)~25日(火)
校内書写展

●富士見小学校

1月21日(金)・22日(土)
校内書写展
1月22日(土)
学校公開・道徳授業地区公開講座
2月18日(金)
フジミコンサート4・5・6年生
(ゆとろぎ)

●栄小学校

1月17日(月)~21日(金)
校内書写展
3月19日(土)
金管バンド部定期演奏会
(ゆとろぎ)

●松林小学校

1月21日(金)・22日(土)
学校公開・校内書写展

●小作台小学校

1月21日(金)~25日(火)
書き初め展
1月25日(火) 学校公開
2月3日(木) 学年発表会(3年)
2月25日(金) 高学年授業参観
3月1日(火) 低学年授業参観
3月3日(木) 中学年授業参観
3月4日(金) ふれあいコンサート
3月5日(土) OJB定期演奏会
(ゆとろぎ)

●武蔵野小学校

1月21日(金)~26日(水)
校内書写展
1月22日(土) 学校公開
3月21日(月)
吹奏楽団定期演奏会(ゆとろぎ)

●羽村第一中学校

3月20日(日)
吹奏学部第27回定期演奏会
(ゆとろぎ)

●羽村第二中学校

1月17日(月)~21日(金)
公開授業週間
2月7日(月)~10日(木)
公開授業週間
3月7日(月)~11日(金)
公開授業週間

●羽村第三中学校

2月5日(土) 学校公開・校内作品展

全体

1月29日(土)~2月1日(火)
羽村市小学校書写展(ゆとろぎ)
2月2日(水)
西多摩中学校教育研究会(ゆとろぎ)
2月23日(水)
羽村市教育研究会(ゆとろぎ)

羽村第一中学校吹奏楽部

♪全日本吹奏楽コンクール金賞♪

10月30日に千代田区普門館で行われました、第58回全日本吹奏楽コンクールの中学校コンクールの部で羽村一中吹奏楽部が金賞を受賞しました。金賞受賞は7年ぶり2回目です。



羽村第三中学校吹奏楽部

♪東日本吹奏楽大会銀賞♪

10月9日に府中の森芸術劇場で行われました、2010年第10回東日本吹奏楽大会の中学校コンクール部門で羽村三中吹奏楽部が銀賞を受賞しました。

羽村西少年野球クラブ

□学校活動支援団体感謝状

11月6日「東京都教育の日」に東京都庁にて、学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状が羽村西少年野球クラブに贈られました。この感謝状は、長期間にわたり継続して区市町村立学校における学校活動の支援及び地域における児童・生徒の育成活動を続けている団体・個人に対して贈呈されるもので、今回、羽村西少年野球クラブの学校の環境美化への取組みが評価されたものです。



【訂正】「はむらの教育」22号

の4ページ「子ども議会特集」の記事中、羽村東小学校・小会議員の「羽村市で年間に起こる事故の羽村駅東口と西口それぞれ」の質問の回答について、正しくは「青梅線の東側で188件、西側で77件」でした。

訂正してお詫び申し上げます。

INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel.570-0707	羽村東小学校	Tel.554-5663	小作台小学校	Tel.554-1431
図書館	Tel.554-2280	羽村西小学校	Tel.554-2034	武蔵野小学校	Tel.555-6904
郷土博物館	Tel.558-2561	富士見小学校	Tel.554-6449	羽村第一中学校	Tel.554-2012
スポーツセンター	Tel.555-0033	栄小学校	Tel.554-2024	羽村第二中学校	Tel.554-2041
スイミングセンター	Tel.579-3210	松林小学校	Tel.554-7800	羽村第三中学校	Tel.555-5131
弓道場	Tel.555-9255			羽村市教育相談室	Tel.554-1223

教育随想

『神様じゃないよ』

不完全な大人が、不完全な子供を教えねばならない。不完全な上司が不完全な部下を指揮せねばならない。世の常である。そのことを、身近な教育という世界でみてみると、子供たちと常に対峙している教師の存在はその課せられた使命、役割を考えても、「不完全」という意味を深く受け止めねばなるまい。それは、教師として、指導者としていつもその「不完全」さの苦しさをひそかに感じながらも、それゆえにこそまた、子供たちを励まし、勇気付けられる存在なのであるともいえる。そこは、共感できる場所である。

思えば、若い頃、自校の課題の多い現状を開きしようと、仲間の教師たちと、その学校の立て直しに悪戦苦闘した時があった。学校再建作業のさなか、生徒指導の限界を感じ、己の無力さを校長にわびた。すると、一言「きみ、教師は、神様じゃないよ」と。人間通の校長の温かいことばであった。「生きる力」や「ゆとり」がいわれて久しい。教育現場の活力はゆとりから生まれる。至極当然のことである。大人社会が、しばしば、ゆとりなき指導者のために清新かつ進取の気性を失わせるという現象が、今も昔もそこそこに内在しているように感じる。人間通の亡き校長は、人の心に火を灯す、まぎれもなき「ゆとり」ある指導者であった。私には今にして、未熟で、校長先生をはらはらさせていたであろう若い日々が、なぜか懐かしくよみがえってくるのである。

教育長 角野 征大